



歌浦っ子だより (学校だより)

「やさしい心 夢かがやく 歌小の子どもの育成」
平成30年 1月10日 文責:校長 内野義和

後期後半がはじまりました～まとめの時期です～

平成30年が始まりました。よいお年をお迎えになったことと存じます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

学校は、後期後半が始まりました。子供たちも元気に登校してきました。

平成29年度も残すところ2か月半となりました。

しっかり学校の課題の学力向上に取り組みます。市販の学力テスト(国語・算数)を今週金曜日に受けさせる予定です。今年度も全国平均をどの学年も上回るよう、最後のまとめをしっかりとさせます。

私も国語のテストの受け方を全学年で指導します。テストには力を発揮するためのテクニックが必要です。例えば、時間が限られますから、長い文章から読まずに、まず問題文を読み、問われていることに沿って答えを見つけていくなどの方法です。また、テスト体力・気力ということで、白紙で出さない、最後まで問題に向き合う、考える、何かを書くなども必要となってきます。

学習はもちろん、心育で、体力向上もさらに力を入れていきます。

今後ともご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

新学習指導要領の説明1～学習指導要領って何～

新聞やニュースでご存知だと思いますが、平成29年3月に新しい学習指導要領が告示されました。これから小学校において大きく変わることがあります。1つ1つ、この学校便りでわかりやすくご説明していきます。また、変わることによって、みなさまにご了承いただくこともあるかもしれません。よろしくお願いいたします。

今回は、まず学習指導要領とは何かの説明をします。

- ・全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が学校教育法に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の具体的な基準、それぞれの教科等の目標、大まかな教育内容等を定めたもの。

文部科学省によると上記のように書かれていますが、もう少し具体的に言うと、教科書はこの学習指導要領に書かれた基準をもとに作成され、教科書検定を経て、学校で使われることになります。学校で行われる教育の基準がまさに書かれているのです。

この学習指導要領は、昭和22年に初めて作成されてから、今回の学習指導要領で8回改訂されました。それぞれが作成された時代を踏まえて特色がありますが、今回の新学習指導要領は、小学校において東京オリンピック、パラリンピック競技大会が開かれる2020年(平成32年度)から全面実施となり、その後2030年まで、学校教育の指針としての役割を担うことになります。

今回は、新学習指導要領の特色、来年度から始まる移行措置期間についてご説明します。